





す。ベトナムでもLN を迎える東京ガスで ている。

G事業に参画するな は、社会を支えるため

中、ネットワークの多 ■地政学リスク拡大の

ガス「ガスミュージア 氏の展示がある。栄一 追求」のDNA息づく 」。日本資本主義の 東京・小平市の東京 治体と連携し、脱炭素 Aが、いまも息づく。 東京ガスは、地域に

Gの導入を決断する LNGを運ぶイン 天然ガスでつなぐ脱炭素社会 と防災・安心のまちづ

化のため、東京ガスの 使節団の一人として欧 けた包括連携協定を

国内操業基地の研修を 州を訪問。パリのコン 結。同社常務執行役員

フラも、受け入れる港 **■ノウハウ生かし海外** た。2月には、LNG も、専用のタンクもな のLNG受入基地に参 基地を所有運営するフ 通して、現地スタッフ コルド広場のガス灯と の小西雅子氏は、

ィリピン企業に出資。

あれから半世紀以上 商業運転中の海外LN に基地オペレーション ガス供給のインフラに 年培ってきたお客さま

深く感銘を受けた。い

が過ぎた。フィリピン G基地に出資するのは に関する教育を実施し

初めてだ。前例のない

共和国・ルソン島の港

まの東京ガス、「東京 域密着力』を活かし、

町バタンガス市。穏や プロジェクト。途中、 フィリピンでは、経

新型コロナウイルス感

い、電力需要が増加。

えた瞬間だった。 し、体積を約600分 の1に縮め、巨大なタ かな海に一隻の巨大船

岸したその船から、タ と協力し、ゼロからつ

NG。それは、日本の イナス162℃で液化 ノクに流し込まれるL くった。天然ガスをマ

時は、石炭や石油に比て送り出された。

た。LNGは加工時に 気体に戻し、臭いをつ 電事業会社と協業で建

スが、フィリピンの発 G受入基地だ。東京ガ が浮かぶ。浮体式LN

設し、2025年1月 に操業許可を取得し

> どあらゆる手段を尽く し、遅れを取り戻すな はエンジニアを派遣 事は遅れた。東京ガス

内で長年蓄積した基地 う考えに基づく。 今年 で8以上の自治体とこ 素社会実現のため、国 益は両立できる」とい た。関東1都6県など

運営のノウハウを生か 10月、創立140周年 うした取り組みを進め

東京ガスは、当地の安 は「論語と算盤(そろ 大変うれしく思ってお

任した。栄一氏の理念

向け連携できることを

定的な電力供給と低炭 ばん)」。「道徳と利

ります」とコメントし

済成長と人口増加に伴 年に設立し、会長に就 なまちづくりの実現に

瓦斯会社」を1885 カーボンニュートラル

した。基地運営の円滑

市ガス需要は急増し、

G基地の巨大タンクに ンカーで運んだ。LN

横浜市の根岸工場に着 い。技術者たちが外部

アラスカ号」だ。アラ めてLNGを届けた。 ス)輸送船「ポーラ・ スカから日本へと、初

用LNG(液化天然ガ

た。世界で初めての商

い巨大な船が姿を現し

東京湾に一隻の白

東京ガス くり、さらに教育、人材

氏は、幕末にパリ万博 ンシティ」の実現に向

育成も支援している。 更津市と「ゼロカーボ 7月1日、千葉県木

18日、東京ビッグサイ

ルギーを取り巻く環境 安定化が続く中、エネ

は厳しさを増す。 6月

参集し、「Japan E らエネルギー関係者が ト。世界50カ国以上か

nergy Summit&E xhibition2025」が

開催された。東京ガス

社長の笹山晋一氏は 世界的な地政学リス

長によって、エネルギ そして長期的な需要成 な転換期にある」など ク、再エネの導入拡大、

からの [信頼] や [地

おいて、調達先、契約 と語った。原料調達に 内容、LNGネットワ

ークの三つの多様化を 図り、価格競争力、供

の向上に取り組んでい

給安定性、数量柔軟性